

令和5年度 学校評価アンケート結果（保護者）

評価 4：そう思う 3：ある程度そう思う 2：あまりそう思わない 1：まったくそう思わない

評価項目	番号	評価内容	評価(%)			
			4	3	2	1
教育方針	1	教育方針はおおむね達成されている。	10.2	77.4	10.9	1.6
教育目標	2	教育目標はおおむね達成されている。	8.6	77.3	13.3	0.8
教育課程	3	生徒の能力・興味・関心や進路希望に応じた教育課程が編成されている。	9.4	70.3	18.8	1.6
学習指導	4	生徒の学力を伸ばす学習指導が行われている。	9.4	64.8	25.0	0.8
生徒指導	5	基本的な生活習慣の確立や規範意識の向上をめざす生徒指導が行われている。	7.0	64.8	26.6	1.6
進路指導	6	進路意識の向上と学力の充実を図る進路指導が行われている。	14.8	60.2	24.2	0.8
人権・同和教育	7	人権尊重の精神に立った人権・同和教育が行われている。	10.9	71.9	14.8	2.3
	8	いじめの兆候をいち早く把握するように努め、問題を隠さず迅速に対応しようとしている。	7.0	65.6	21.9	5.5
特別活動	9	ホームルーム活動、生徒会活動や体育祭・文化祭等の学校行事が活発に行なわれている。	29.7	62.5	7.8	0.0
保健・安全管理	10	生徒の健康の維持・増進と安全確保をめざす活動が行われている。	16.4	63.3	20.3	0.0
情報広報	11	情報機器・環境が整備され、適切な広報活動が行われている。	16.4	70.3	11.7	1.6
家庭との連携	12	学校と保護者との連携が適切に取られている。	9.4	64.8	22.7	3.1
地域との連携	13	学校と地域との連携が適切に取られている。	10.2	67.2	20.3	2.3

【分析】

＜教育方針・教育目標及び教育課程について＞

肯定的なご意見が8割を超えるているものの、「4」の値に限ってみれば高いとは言えず、これらをより丁寧に伝えていく努力を引き続き行っていく必要がある。また、教育課程(本校が設けている授業の全体)は、生徒のニーズや時代の要請等も踏まえ、今後も不断の見直しと改善を行っていく。

＜人権・同和教育＞

その他の項目にくらべて「4」が低い値となっており、「生徒指導」の項目とともにしっかり受け止めなければならない。人権が尊重される集団であることがあらゆる教育活動の前提であるとの認識を再確認し、取組を進めていかなくてはならない。

＜特別活動＞

多くの学校行事がコロナ禍以前に戻ったこともあり、肯定的なご意見が大半を占めた。今後は、内容の充実と精選をはかっていきたい。

＜家庭・地域との連携＞

回答数の1/4の方が家庭との適切な連携が不十分であると感じている。生徒のより良い成長のためにはご家庭との連携や協力が不可欠であることは言うまでもなく、積極的な情報発信を含めご家庭との連携に引き続き努めていきたい。

また、地域との連携に関して、本校は地元自治体や事業所等と連携した事業を数多く実施しているが、それが適切か否かの検証や保護者の方にしっかりと発信できているかと言えば、数値が示すとおりまだまだ不十分である。その辺りを意識した地域連携を進めていきたい。

＜その他＞

まずは、学校評価アンケートに保護者の方が回答できるだけの材料を普段から様々な機会を捉えて発信し、回答数の増加に努めていきたい。そして、何より、結果を全教職員で共有し、より良い学校づくりに努めていきたい。